

## 「地域密着型金融の取組状況」についてのお知らせ

「地域密着型金融の取組計画」に基づいた、平成 24 年度（平成 24 年 4 月～平成 25 年 3 月）の主な取組状況と、平成 25 年度に取組む主な推進項目および数値目標をお知らせいたします。

### 《平成 24 年度（平成 24 年 4 月～平成 25 年 3 月）の地域密着型金融の取組状況》

#### I. 大項目ごとの取組状況

##### 1. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

###### （1）取引先の業績向上に向けた支援の強化

###### ○経営支援の強化

- ・ 当金庫では、お取引先の業績向上に向けた取組みとして、経営計画策定のお手伝いや「簡易企業診断」サービスを実施しております。
- ・ 「簡易企業診断」とは、既存事業の課題を明確にするとともに、外部要因や内部要因などのさまざまな情報から事業の妥当性や収益性を診断するもので、平成 24 年度は 16 先のお取引先に対して実施させていただきました。
- ・ また、20 先のお取引先に対し、経営計画策定のお手伝いをさせていただきました。

###### ○創業・新事業支援および取引先の経営課題解決に向けた連携

- ・ 経済環境の変化や消費者ニーズの多様化、商品ライフサイクルの短期化などに伴い、事業を営むお客さまの抱える課題は日々高度化、複雑化しています。
- ・ 当金庫では、中小企業診断士で組織する「融資サポート課」を設置し、お取引先の創業や新事業への進出をお手伝いしております。
- ・ また、より高度な経営課題の解決にあたっては、行政機関や商工会議所などの支援機関との連携を強化し、対応しております。
- ・ 平成 24 年度は、「専門家派遣制度」のご利用実績が 14 件、「経営革新計画」につきましては 14 件の承認を得ることができました。創業・新事業支援融資のお取扱い実績は 29 件でした。
- ・ 「経営革新計画」承認後の事業化に関しては、焼津市の「新事業サポート事業」や藤枝市の「農商工連携 6 次産業化ネットワーク」などを活用し、継続的な支援を実施しております。

###### （2）取引先の再生や改善に向けた支援の強化

###### ○経営改善支援やランクアップ支援先の継続的な管理・経営改善指導の強化

- ・ お取引先それぞれが抱える問題点や課題を営業店と協議したうえで、年間を通じて定期的に改善状況の検証を行いました。
- ・ 金庫独自の支援のみならず、必要に応じて再生支援協議会や公認会計士などの専門家と連携し、改善計画の策定に止まらず、モニタリングができる体制の整備に努めました。

- ・ あらかじめ、「簡易企業診断」を通じて問題点や課題を把握し、状況に応じた的確な解決策を講じるため、「専門家派遣制度」の活用やコンサルタントとの連携を行いました。
- ・ こうした活動の結果、平成 24 年度は 3 先がランクアップし、60 先のお取引先の経営計画（再生計画）を策定することができました。

### （3）取引先や地域の課題解決に資する人材の育成

#### ○提案型・課題解決型営業に関する知識の習得による職員のレベルアップ

- ・ お取引先や地域が抱えるさまざまな問題、課題に対し、最適なソリューション（解決策）を提案できる職員を育成するため、「金融ゼミ」の実施や外部研修への派遣を行いました。
- ・ 平成 24 年度は、職員の目利き能力向上、専門性の高い知識の習得を目指した 6 講座を開催し、延べ 139 名が参加しました。
- ・ また、若手職員の早期スキルアップを図るため、入庫当初から融資業務を体系的に学ぶことができる「若手人材育成プログラム」をスタートさせました。

## 2. 地域の面的再生への積極的な参画

### （1）地域活性化に向けた地方公共団体、商工会議所、地域関係機関等との連携

#### ○地域活性化プロジェクトの立ち上げ

- ・ 地域が一体となって活性化に取り組むためのキーワードとして、当地域で古くから使われている『屋号』に注目しました。
- ・ 当金庫は、全国で唯一『屋号』（㊦…まるせい）を持つ金融機関として、行政機関や商工会議所など、地域の関係機関等との連携を通じ、「屋号のまち やいづ プロジェクト」を立ち上げました。
- ・ 平成 24 年度は、屋号の暖簾に模した旗を商店街や駅構内に掲げる「屋号のれんストリート」や、県外のイベントでの地域PR活動などを実施し、テレビやラジオ、新聞や雑誌など、各種メディアの関心も高まりつつあります。

## 3. 地域や利用者に対する積極的な情報発信

### （1）地域に対する情報発信の強化

#### ○地域密着型金融の取組みに関する情報発信

- ・ 地域密着型金融の取組み内容および実績等については、各営業店への資料配置、金庫ホームページやディスクロージャー誌への掲載によって、情報を発信しております。
- ・ 平成 25 年 3 月にはホームページをリニューアルし、地域活性化に向けた取組みをはじめ、金庫のさまざまな情報を皆さまにわかりやすく、正確にお伝えするため、ページ構成や記事の充実を図りました。

## II. 平成 24 年度の目標値と実績

### 1. 取組計画の数値目標と実績は以下のとおりです。

数値目標の内容		目標値	実績	達成状況の評価
ランクアップ先数		5 先	3 先	目標の達成には至りませんでした。
予実管理移行先数		15 先(新規)	50 先	目標を上回り達成しました。
経営計画（再生計画）策定先数（経営改善支援先を対象）		15 先	60 先	目標を上回り達成しました。
「専門家派遣制度」の取扱件数と「中小企業新事業活動促進法」の経営革新計画承認件数		30 件	28 先	目標の達成には至りませんでした。
創業・新事業支援案件融資取扱件数		20 件	29 件	目標を上回り達成しました。
経営計画策定支援件数および簡易企業診断報告書の作成先数（経営改善支援先以外を対象）	（経営計画）	20 先	20 先	目標を達成しました。
	（報告書）	20 先	16 先	目標の達成には至りませんでした。
ポータルサイト「千客万来.com」参加企業数		100 社	81 社	目標の達成には至りませんでした。
県内中部四信金主催ビジネスフェア出展企業数		35 社	25 社	目標の達成には至りませんでした。
東海地区信用金庫協会ビジネスフェア出展企業数		6 社	6 社	目標を達成しました。

### 2. 経営改善支援の取組件数は以下のとおりです。

【平成 24 年 4 月～平成 25 年 3 月】

(単位：先)

(単位：%)

	期初 債務者数	うち 経営改善支援 取組み先数				経営改善支 援取組み率	ランク アップ率	再生計画 策定率	
		$\alpha$	$\beta$	$\gamma$	$\delta$				
	A	$\alpha$	$\beta$	$\gamma$	$\delta$	$\alpha/A$	$\beta/\alpha$	$\delta/\alpha$	
正常先 ①	3,133	18		17	11	0.6%		61.1%	
要 注 意 先	うちその他 要注意先 ②	643	100	2	86	62	15.6%	2.0%	62.0%
	うち 要管理先 ③	15	0	0	0	0	0.0%	-	-
破綻懸念先 ④	399	57	1	48	54	14.3%	1.8%	94.7%	
実質破綻先 ⑤	62	0	0	0	0	0.0%	-	-	
破綻先 ⑥	13	0	0	0	0	0.0%	-	-	
小計 (②～⑥の計)	1,132	157	3	134	116	13.9%	1.9%	73.9%	
合計	4,265	175	3	151	127	4.1%	1.7%	72.6%	

### Ⅲ. 中期経営計画について

地域社会やお客さまとのつながりや連携を一層強め、地域の持続的発展を目指していくため、平成23年度に中期（3ヵ年）経営計画を策定し、平成24年度より取組んでおります。

焼津信用金庫では、金庫が持つ経営資源を最大限に活かしながら、地域社会や地域住民の皆さまとしっかりと向き合い、共に課題解決に努め、地域に愛され必要とされる金融機関を目指して参ります。

#### 1. 計画名称

「第2次 まるせい『つなぐ力』発揮2012」～地域の課題解決と持続的発展をめざして～

#### 2. 計画期間

平成24年4月1日～平成27年3月31日

#### 3. 計画理念

金庫が地域のさまざまな主体を結びつける役割（「つなぐ力」）を発揮し、お客さま満足度が向上する金融サービスを提供することにより、新たな資金需要を生み出し、地域社会の持続的な発展に貢献することを目指す。

#### 4. 基本方針（基本的な方策）

##### （1）課題解決型金融の強化

地域金融機関として、課題解決型金融への取組み等を通じて、地域活性化や地域の持続的な発展を目指す。

##### （2）独自性のさらなる発揮

協同組織金融機関として、信用金庫の独自性をさらに発揮する。

##### （3）永続性ある経営の確立

内部管理態勢の整備、経営効率の向上および人材の育成等によって、永続性ある経営の確立に努める。

### Ⅳ. 平成25年度に取組む大項目毎の推進項目

#### 1. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

##### （1）取引先の業績向上に向けた支援の強化

○経営支援の強化

○創業・新事業支援および取引先の経営課題解決に向けた連携

○ビジネスマッチング機会の提供

(2) 取引先の再生や改善に向けた支援の強化

- 経営改善支援やランクアップ支援先の継続的な管理・経営改善指導の強化
- 取引先の事業改善および再生に向けた連携
- 事業再生専担部署および営業店の再生支援の取組み強化

(3) 取引先や地域の課題解決に資する人材の育成

- 提案型・課題解決型営業に関する知識の習得による職員のレベルアップ
- 中期的な人材育成体系の確立

2. 地域の面的再生への積極的な参画

(1) 地域活性化に向けた地方公共団体、商工会議所、地域関係機関等との連携

- 地域活性化プロジェクトの実施

3. 地域や利用者に対する積極的な情報発信

(1) 地域に対する情報発信の強化

- 地域密着型金融の取組みに関する情報発信

V. 平成 25 年度の目標値

数値目標の内容	目標値
経営計画作成支援先数	20 先
事業承継計画支援件数	5 件
「中小企業新事業活動促進法」の経営革新計画承認件数	15 件
創業・新事業支援案件融資取扱件数	20 件
ポータルサイト「千客万来. com」参加企業数	10 社（純増加）
県内中部四信金主催ビジネスフェア出展企業数	30 社
県内中部四信金主催ビジネスフェアPRガイドブック掲載企業数	220 社
東海地区信用金庫協会ビジネスフェア出展企業数	6 社
ランクアップ先数	5 先
再生計画（経営計画）策定先数	30 先

以上